

農耕トラクタのアウタールーフにおいて、成形時に樹脂間の溶着が不十分なため、水抜き穴加工の際に、溶着部に亀裂が入ることがある。そのため、当該亀裂からアウタールーフ内部に雨水等が侵入し、キャビン床下に溜まり、最悪の場合、エアコンブロアモータハーネスがショート、発火して、火災に至るおそれがある。

改善の内容:

全車両、アウタールーフ水抜き穴へグロメットを追加し、エアコンブロアモータハーネスがキャビン床下に接触しないように固定する。また、エアコンブロアモータハーネスのコネクタ部端子を点検し、炭化痕もしくは腐食痕がある場合は、ハーネスを補修する。

改善後の識別:

下写真の部位に白色マーキングを実施する。



ハーネスの炭化、腐食



ハーネスの補修

